

地元企業による学校応援団

子どもたちに仕事の話や職場体験、見学などの機会提供

市は、1月から市内企業と小中学校をつなげるプラットフォーム事業「地元枚方からの学校応援団」を開始した。同事業は職業講話や職場体験などの受け入れが可能な企業と希望する学校のマッチングを市が支援するもので、子どもたちが地元企業の見学などを通して実社会を経験する機会を増やし、地元企業を身近に感じてもらうことが目的。市の担当者は「地域にどのような企業があるのか子どもたちに知ってもらい、将来的に地元企業への就職につながれば」と話している。

★これまで小中学校が課外学習などで企業と連携するには各教職員の人的なつながりに頼っていた課題を解決するため、「地域の企業を子どもたちにもっと知ってもらいたい」と考える市内企業と学校を市がマッチングさせることになった。各校での総合的な学習の時間や課外学習、職場体験などでの活用を見込んでいる。

★市では子どもたちへの職業講話・事業所見学・職場体験などを提供できる市内企業の登録を随時受け付けている。登録企業の情報は市教育委員会が運営する「学校応援団ポータルサイト」に掲載。市内各校の教職員であれば、いつでも閲覧することができる。

★「地元枚方からの学校応援団」登録企業

今年1月現在、福祉・医療、食品、ものづくり、まちづくりなどさまざまな分野の企業11社が登録している。登録企業は以下の通り。

安積建設株式会社（建設業）、植田工業株式会社（金属製品製造業）、
恩地食品株式会社（食品製造業）、株式会社片山製薬所（医薬品原薬製造業）、
株式会社ケアライフ（総合介護業）、昭和工業株式会社（工業用ブラシ製造業）、
株式会社大豊製作所（建設機械用精密部品製造業）、
株式会社橘電気工事（電気設備工事業）、株式会社ノボル電機（拡声装置製造業）、
株式会社 Mizkan 大阪工場（食品製造業）、レストラン西本（飲食店）

<お問い合わせ> 観光にぎわい部 商工振興課

☎ : 072-841-1325、FAX : 072-841-1278